

日本VADコンソーシアム 特別講演会

— コロナ対策とVADの最新情報 —

《プログラム予定時間》

- 13:00 開会の挨拶（世話人代表）
- 13:05 「新型コロナウイルスの来し方行く末」 森澤雄司（自治医科大学附属病院・感染制御部長 准教授）
- 13:45 「COVID-19患者の診療における血管アクセスデバイスの選択～PICCの有用性～」 寺坂勇亮（京都桂病院 救急科部長）
- 14:25 「臨床検査技師が知るべき輸液技術」 近江禎子（慈恵会医科大学麻酔科 客員教授）
- 15:05 休憩
- 15:20 「The challenge of change when the evidence is clear」
Claire Rickard (Conjoint Professor of Infection Prevention and Vascular, Metro North Hospitals & Health Service – The University of Queensland)
- 16:00 「Small Drops Big Waves :The Game-Changer for Vascular Access」 LORI KACZMAREK (Vascular Access Clinical Specialist, at Adhezion Biomedical, LLC)
- 16:40 「中心静脈カテーテル管理指導医制度の導入による成果と課題」
山本純偉（筑波大学医学医療系講師 麻酔科）
- 17:20 閉会の挨拶

日程：2022年4月23日（土）13：00～17:30

開催・参加方法：オンライン配信セミナー（事前登録制）

主催：日本VADコンソーシアム

協力：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

共催：丸石製薬、日本ベクトン・ディッキンソン、大塚製薬工場、

スリーエム ジャパン、日腸工業、ジェイ・エム・イス

後援：南山堂

受講料：無料

◆お申し込みはこちら → <https://j-vadc.org>

なお、英語の講演には字幕スーパーが付与されています。

特別講演会 組織委員会

宮坂 勝之（聖路加国際大学 名誉教授）

東口 高志（ヨナ八丘の上病院 院長）

黒田 達夫（慶應義塾大学医学部 小児外科 教授）

森澤 雄司（自治医科大学附属病院・感染制御部長 准教授）

鈴木 利保（東海大学医学部付属八王子病院 麻酔科 特任教授）

伊藤 龍子（順天堂大学医療看護学部 教授）

二村 昭彦（藤田医科大学 七栗記念病院薬剤課）

輸液カテーテル
管理の実践基準

日本VADコンソーシアム編

輸液治療の穿刺部位・デバイス選択とカテーテル管理ガイドライン